

平成 29 年 5 月 月 報

1 はじめに

6月には、(公社)自衛隊家族会として最初の総会を迎えます。それに先立ち多くの県等家族会は、総会を行っていると思います。「自衛隊家族会」として、平成29年度をどのように考え、どのように活動して行くのか活発な議論が行われ、県等として地区会として、それぞれの体制を整えて力強くスタートして頂きたいと思います。

本部としても新信条の根本理念である自衛隊員に最も身近な存在であることに誇りを持って、自衛隊員及び家族を支え・共に助け合える会になれるよう努力して参ります。

2 南スーダン派遣施設隊の帰国始まる



南スーダン国連平和維持活動から撤収する陸上自衛隊第11次南スーダン派遣施設隊(第9師団基幹で編成)の第1陣(約70人)が、4月19日に帰国しました。今回の派遣は「駆け付け警護」などの任務が付与された初めての活動でしたが、無事に元気な姿で帰国し、出迎えた部隊長や家族も安心した様子でした。第11次隊は、5月末までに順次帰国することになっています。

派遣隊員を出迎える部隊長

3 家族会活動

(1) 家族会本部

ア 活性化検討グループの立ち上げ

この度の名称変更を機に自衛隊家族会の活性化について、家族会本部及び県等家族会が一体となって推進する施策を明らかにするため、運営委員会に検討グループを立ち上げました。これから1年かけて検討を進め、可能なものは30年度から逐次事業にしていく予定にしています。

イ ボランティア保険制度導入のための実態調査の実施

3月22日の全国理事会において承認されたボランティア保険制度の導入にあたり、各県等自衛隊家族会の家族支援協力等に関する実態(現況)を調査して、今後の同保険制度の設計と運用の資を得ることに致しました。アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

ボランティア保険制度の導入は、6月総会で提案し正式に決定することになっています。

(2) 平成29年度定期総会・式典等の準備

自衛隊家族会の総会・式典等を次の内容で進めています。

ア 時期・場所：6月20日(火)1245～1900、グランドヒル市ヶ谷

イ 総会

(ア) 議案審議

*平成28年度事業報告

- *平成28年度収支決算報告・監査結果
- *ボランティア保険制度の導入
- *役員等人事

(イ) 報告事項

- *平成28年度事業計画
- *平成28年度収支予算書
- *自衛隊家族会ロゴマーク
- *分担金の見直し試案
- *家族支援協力の現状と成果
- *会員拡大の現状と今後の推進
- *PKO等支援基金管理運営委員会報告

ウ 理事会

- *業務執行理事の選定
- *代表理事及び業務執行理事の業務報告

エ 感謝状贈呈及び表彰式

オ 自衛隊家族会発足記念式典

カ 自衛隊家族会発足記念祝賀会食

(3) 派遣海賊対処行動航空隊

4月28日(金)海自那覇航空基地において、阿慶田沖縄県自衛隊家族会長が、自衛隊家族会を代表して、激励品を添えて第27次派遣海賊対処行動航空隊(指揮官:長尾英樹2海佐)を激励しました。

(4) 県等家族会の活動スナップ

家族支援協定締結式



熊本県自衛隊家族会
説明会で家族会の紹介

家族支援協力図上訓練



道央自衛隊家族会
隊員の部隊出発を激励



神奈川県自衛隊家族会



札幌自衛隊家族会

東京都防災センターで研修



東京都自衛隊家族会

女性部の危機管理研修会



富山県自衛隊家族会